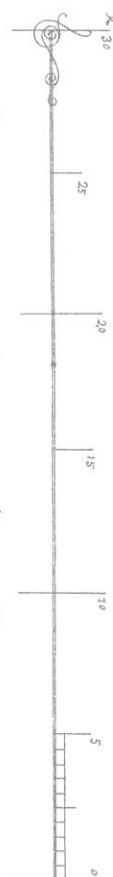
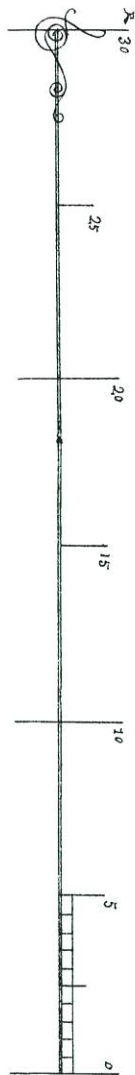


企画展 「企業の原点を探る」シリーズ

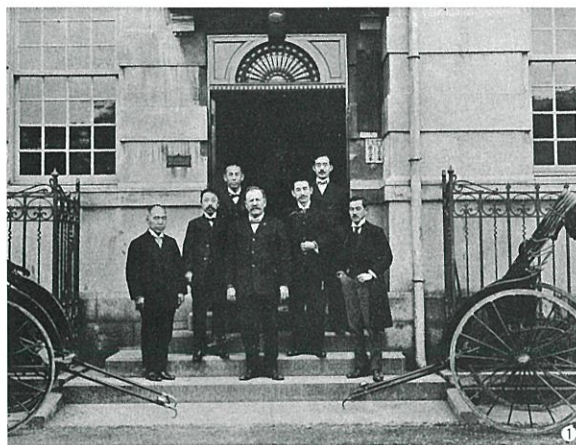




企画展 「企業の原点を探る」シリーズ 渋沢栄一と清水建設株式会社

主催：公益財団法人 渋沢史料館
後援：清水建設株式会社
東京都北区

渋沢史料館では2011年度から、渋沢栄一が創業に関わった企業に注目し、「企業の原点を探る」シリーズとして企画展を開催してきました。シリーズの一区切りとなる今回の企画展では、渋沢栄一が「相談役」として関わり、経営理念や方針をアドバイスした清水建設株式会社に焦点をあてます。渋沢栄一はどのように関わり、同社の成長を見守り続けてきたのか。共に近代日本の発展に尽力してきた、その想いを紹介します。また本企画展では、同社社員一同から渋沢栄一へ寄贈され、1917年に落成した洋風茶室「晩香廬」についても注目します。212年の歴史をつなぐ清水建設株式会社の経営活動の根拠を支えてきた渋沢栄一の助言、そして、当時の最高技術が込められた逸品である「晩香廬」などをご覧ください。



①明治40年代の清水組玄関にて（清水建設株式会社所蔵） ②清水組本店技術部第一、第二製図室（当館所蔵）
③清水包喜翁之碑正面（当館所蔵） 図面：王子渋沢邸ガーデンハウス平面並二切断面図（当館所蔵）

Exhibit Outline

01 清水組誕生

～清水喜助・父子～

02 渋沢栄一と清水組の出会い

～すべては、ここから始まった～

03 渋沢栄一の「お抱え棟梁」

04 近代的土木建築請負業への発展

～渋沢栄一、相談役となる～

05 晩香廬

～心を込めた逸品～

06 渋沢栄一と清水建設株式会社

～創業から212年、変わらないもの～

特別展示 田辺淳吉記念室

会場 青淵文庫

開館時間 10:00～15:45

晩香廬の設計者で、清水組技師長を務めた田辺淳吉の資料を展示します。

※ご見学には渋沢史料館の入館券が必要です。

Educational Programs

講座「渋沢栄一邸の図面を読む」(全2回)

渋沢史料館所蔵の渋沢栄一邸青焼き図面を読み解きます。

【講師】関雅也氏（清水建設株式会社設計本部 集合住宅・社寺設計部 上席設計長）

【開催日】2016年3月19日(土)・4月9日(土) 13:30～15:30

【定員】20名（両日参加可能の方のみ、事前申し込み・先着順）

【会費】500円（2回分の資料代と入館料）

【会場】渋沢史料館1階 会議室

【お申込み方法】

当館HPもしくは往復はがきでお申込み下さい。

往復はがきでお申込みの場合は、下記の必要事項を明記してください。

【必要事項】

①郵便番号②住所③代表者氏名④参加希望者全員の氏名⑤電話番号
2名まで応募可。

【申込み先】

〒114-0024 東京都北区西ヶ原2-16-1

渋沢史料館エデュケーションプログラム担当 宛

Information

開館時間

渋沢史料館 10:00～17:00（入館は16:30まで）

晩香廬・青淵文庫 10:00～15:45

休館日

3月21日を除く毎週月曜日及び3月22日・5月6日

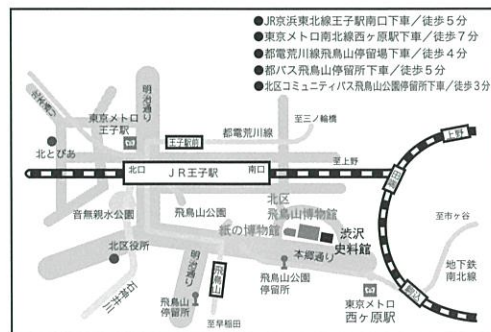
入館料

一般 300円(240円) 小中高生 100円(80円)

※()内は20名以上の団体料金

飛鳥山3つの博物館 三館共通券

一般 720円 小中高生 240円



専用駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



公益財団法人 渋沢栄一記念財団
渋沢史料館
Shibusawa Memorial Museum

東京都北区西ヶ原2-16-1（飛鳥山公園内）

TEL 03-3910-0005

HP <http://www.shibusawa.or.jp>

飛鳥山3つの博物館

<http://www.asukayama.jp>

紙の博物館

企画展「木版画の美～今に生きる職人の技～」

TEL 03(3916)2320

3月12日(土)～6月5日(日)

北区飛鳥山博物館

春企画展「糸と光と風景と～刺繍を通してみる近代～」

TEL 03(3916)1133

3月15日(火)～5月8日(日)